

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2013
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.86, No.7 (2013. 7) ,p.ix- x
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	生田正輝先生追悼論文集
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20130728--007">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20130728--007</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 目次

序	大石裕	v
論説		
現代オセアニア政治・社会論(序説)	関根政美	一
「物語」という「政治」	大石裕	三
帝国政治から国際政治へ		
——一九二〇年代東南アジアにおける地域国際システムの転換	山本信人	七
読み換えられる不安——ジグムント・パウマンの「不安の社会学」をめぐって	澤井敦	三
エスニック・マイノリティ向け社会政策における時間／場所の管理		
——オーストラリア先住民族政策の展開を事例に	塩原良和	三五
「放送の公共性」再考——メディア環境の変容と公共圏概念の展開	山腰修三	一五
マスメディアと国際テロリズムの危機管理	鶴木真	一九
世論と空気——脱原発論議をめぐって	伊藤陽一	二七

階層格差と規範変容試論……………	小川浩一……………二四一
文化帝国主義という言説……………	本多周爾……………二六七
マス・メディアの言説分析の可能性	
——言語行為論とコミュニケーション行為論の視点から……………	藤田真文……………三二一
英国テレビドラマ「イーストエンダーズ」の制作にみる「大衆性」と	
「公共サービス放送」の理念……………	飯塚浩一……………三三七
ソーシャルメディアと民主主義——批判的アプローチ……………	三野裕之……………三六五
メディアの集中と日本のメディア産業の課題……………	伊藤高史……………三九一
価値観の研究の視座——経緯・課題・展望……………	真鍋一史……………四五四
追悼文	
生田正輝先生の思い出……………	霜野壽亮……………四九
生田先生の思い出……………	田中康夫……………四三
—————	
生田正輝先生 略歴・主要業績……………	四七